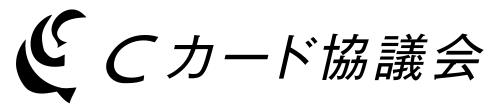
## ダイバーとしての自覚と責任 それが ( カード

C カードとログブックは、 ダイバーとしての経験と責任の範囲を裏付けます。 正しい知識と必要スキルを しっかり身につけましょう!!

























## 私は以下の範囲内で安全なダイビングを心がけます。 コース受護時に経験した海沢より良好なコンティションでダイビングします。 コース受護時に経験した最大深度の前面でダイビングします。 コース受謝中に疑した最大選を制度でダイビングします。 可能の限りを合成します。 可能の使う器材は、必可能を受がなります。 湯が料金さな、パティと取にダイビングします。 湯が料金さな、パティと取にダイビングします。 ペイビングに必要を必要が影響を検付、機能要認は自己の責任で行むいます。 しばらく間が開いてしまった場合や、自信を持ってダイビングができない場合は、 私の問題とスキルキリフレッシュしてから、ダイビングに参加します。

「セーフティダイバー宣言カード」には、以下の2つの目的があります。

## ■ ダイバーの皆様に ―

Cカードのランクとログブックに示される経験範囲が、ダイビング 活動上の自己責任の範囲である事を再認識し、ダイビング前には常に 安全事項を確認することを促すためのカードです。

■ プロフェッショナル・ダイバーの皆様に -水中ガイドや講習等、プロとしてダイバーの水中活動に引率する際、 ダイバーの能力をCカードとログブックで確認する機会を作るための カードです。